



学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

一本道

西小学校通信 No.33

令和8年2月17日

校長 吉田憲一

1 「地域への感謝を伝えよう」、6年生が公民館を清掃！



上の写真は、2月13日、6分館の6年生が、公民館へ行き窓ふきをしている様子です。分館の代表の方も来られていて、「窓ふきはなかなかしないので、とっても有り難いです。」と話されました。6年生は、卒業を間近に控えて、「地域への感謝を伝えよう」と、自分たちがお世話になった分館の公民館をきれいにする取組を行っています。この日までに8つの公民館の清掃をしました。あと3つの分館で終わりとなります。

「学校から地域へ」の取組の1つとして、今後も継続しながら、西小学校の伝統になればと思っています。

2 新登校班決め、1～8分館で合計39の登校班決定！

2月5日、分館児童会を行いました。今回は「新登校班決め」でした。新班長や並ぶ順を決めたり、新1年生へ渡す手紙を書いたりしました。来年度は1～8分館で合計39班になる予定です。3月9日から6年生がサポート役に回り、新班長が並ばせて登校することになっています。旧班長さんありがとうございました。そして、新班長さんよろしく申し上げます。そして、地域の皆様、保護者の皆様、登下校の見守りをよろしくお願い申し上げます。



3 1年生凧あげ、立春の快晴のもと、たくさん走り回りました。

2月4日、外から元気のよい子供の声が聞こえてきました。1年生が凧あげをしていたので、私も外に出ました。「校長先生見てください。」「凧、飛びますよ。」と次々に凧をもって、走り始めました。しかし、立春の快晴のこの日は、あいにく無風。元気よく走る子供たちの後を、凧は追いかけていました。しかし、そんなのはお構いなしの子供たちは、時間いっぱい運動場を走り回りました。



4 各都道府県代表がZOOMでつながり、英語の授業力向上を！

2月6日、右の写真のように、英語専科の内村先生が、理科室でZOOM



Mによる模擬授業を行いました。相手は大阪府と兵庫県の先生です。この研修は、各県代表2名が参加する3日間の研修で、以前は筑波まで行って研修を受けていましたが、今は便利になりました。講義を聞くだけではなく、「主体的・対話的で深い学び」の視点から指導案を作ったり、模擬授業をしたりします。内村先生は、この研修をもとに、錦町3小学校での英語の授業改善に生かすとともに、管内の英語の先生方に広めるリーダー的な役目も担います。いつもパワフルな授業で、子供に英語の楽しさを感じさせている内村先生ですが、英語の授業力が、更に向上した3日間になったことでしょう。研修お疲れ様でした。